

# 北斗市立萩野小学校

## 【生活、総合的な学習の時間、国語、理科】

### ■ 地域の特色を生かした萩野小運営協議会との連携による体験活動

#### ★活動に関連する目指す子ども像

「ふるさとに誇りと愛着をもつ子ども」  
「地域の人々と絆を深め、協働できる子ども」

#### □ 活動の概要



6年間のふるさと学習「いなっこ学習」を通して、地域の農業について理解を深めるとともに、ふるさとのよさに気付き、ふるさとに誇りをもつことをねらいとして、地域住民と連携し、ネギなどの生産、収穫、出荷、販売、調理等の体験学習を実施しています。

#### □ 活動の具体

- ・地域住民や関係機関の協力のもと、第1、2学年は昔の遊び体験等、第3学年はトマト、第4学年はネギ、第5学年はコメの農業体験等、第6学年は北斗市の観光に関わる学習を行っています。
- ・第4学年では、JA新はこだて青年部の協力のもと、ネギの定植等の管理作業や販売について、専門的な知見を取り入れた体験活動を行っています。

#### □ 教育課程上の工夫

- ・児童が体験活動をもとに課題解決できるよう、第3学年の理科「実ができたよ」や、第4学年の国語「新聞を作ろう」など、各教科等との関連を図った教育課程を編成・実施しています。
- ・各学年において、地域との連携を図りながら特色を生かした体験活動を位置付けるなど、持続可能な取組が図られるよう工夫しています。